

はじめに

本書は、英文を書く・話すことに興味のある初～中級の学習者が、基本的な英文構成力を身につけ、自然に書く・話すための力を向上させる手助けとなるよう意図されたものです。

たいていの初級向けの英作文に関わる本は、多くの単語やイディオムを暗記することに力点が置かれていますが、本書のアプローチはこれとは対極にあります。すなわち、ごく平均的な英語力の人でも立派な和文英訳ができ、自然な英文が書けるようになるための方法を示しています。

本書のアプローチは以下のようにまとめることができます。これらを本書では、「コペルニクスの発想転換のアプローチ」と呼びます：

- (1) 日本語を英語になおす前に、日本語の意味を十分に把握するようによく吟味する。
- (2) 難しい概念の表現も、簡単な英語の文法や語いを使ってできることを示す。
- (3) 100%の完ぺきな英訳を求めて苦しむよりも、80%～90%の英訳が確実にできることをめざす。
- (4) さまざまな英訳（たとえ「完ぺき」なものでなくても）を検討すれば、英語の表現や可能性の幅を探ることができる。このようなアプローチや考え方をすることで自分の英語力を高めるのに役立つ。

上で対象が初級から中級レベルと書きましたが、本書のアプローチは、どのレベルの読者でも確実にメリットがあると私たちは確信しています。本書を終えられて、時事的な内容や複雑な文章、そして日本語特有の言い回しの英訳に取り組んでみたい方は、本書の上級編である『和文英訳エクササイズブック』にぜひ挑戦してみていただきたいと思います。

これまでのやり方・考え方で成果が得られなかった方も、是非とも本書の「発想転換法」を身につけて、英語表現の新境地を開拓して頂ければ幸いです。

2011年4月

クリストファ・バーナード
勝見 務